

第 65 回全国保育問題研究集会 in 福岡



かたらんね

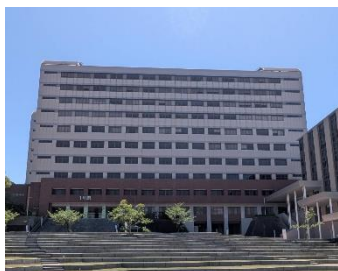
実行委員会ニュース No.12

2026. 5. 28

第 6 回実行委員会を行いました！！

5/17(日)に第 6 回実行委員会を行いました。今回は会場となる九州産業大学で会場図と照らし合わせながらの打ち合わせです。

普段は 10,000 人の学生が通い敷地も広い九州産業大学。多くの建物がありますが、今回の集会では 1~3 号館の 3 つの建物を使用して分科会と特別講座、閉会集会を行います。集会に来られるみなさんがスムーズに参加できるよう教室や動線を確認しました。安心してお越しください！！



〈1号館〉



〈2号館〉



〈3号館〉

福岡で待とうよ！！

集会まで残すところ 1 か月弱。実行委員長の鐘ヶ江さん(中央)、副実行委員長の阿南さん(右)・大谷さん(左)も実行委員 T シャツを着て張り切っています！！



閉会集会は“どろだんご合唱団”と共に♪

閉会集会で“どろだんご合唱団”と現地の実行委員で歌をうたいます。

どろだんご合唱団とは、保護者、保育士、OG、OB、そして子どもたちで構成された団体です。結成は 2014 年全国保育団体合同研究集会。保育や子育てのエピソードを歌詞の中に取り入れたり、保育 9 条の理念のもと平和の大切さを歌で届けたりと、曲の幅は多岐にわたります。

閉会集会でうたうのは、「ぴかぴかのどろだんご」、「その手の中に」、「Shine~いつもここにある~」の 3 曲です。みなさんの心に届くように実行委員一同、気持ちを込めてうたいます。



福岡探訪⑥(福岡市博物館・福岡県立美術館)

福岡市博物館(九産大から 1 時間弱)では、国宝「金印」が常設で展示されています。その金印が発見されたのは、九州産業大学のある東区から海を挟んで目と鼻の先にある志賀島です。また集会期間中は“大恐竜展”が行われており、様々な恐竜たちが福岡に集結し、古代日本の世界を現代へと伝えてくれます。太古の恐竜から、古代の金印、そして現代の博多祇園山笠まで。福岡の歩みを一気に駆け抜ける、そんなひとときを体験してみませんか？

ところ変わって中央区に位置する福岡県立美術館(九産大から約 45 分)では、集会の最終日(6/14(日))まで、特別展「やなせたかし展 人生はよろこばせごっこ」が開催されています。絵本作家、詩人、編集者と多彩な顔を持ったやなせたかしの生涯を多数の原画で迎えます。天神の北端、須崎公園の中に位置するこの美術館は、街の喧騒から離れた落ち着いた空気が魅力。集会でも絵本作家さんたちの原画を見て、さらに美術館でもアートに触れる。そんなプランも福岡の素敵な思い出の一つになることでしょう。